

行こうよ図書館へ



上甌分館から
今月のおすすめ本

一般書
尾木ママの「叱らない」子育て論
尾木 直樹 著
(主婦与生活社)



「心を込めたあいさつが生活力を上げる」、「ママが本を読むと国語力が上がる」など、テレビで人気の尾木ママ先生が、子どもがグングン伸びる子育て術&勉強法を紹介

家族の絆 生きるってすばらしい①(大活字)
作品社編集部 編
(作品社)



「日本の名随筆」を底本とし、原則的に原典の仮名遣いはそのままに、大きな活字を使って読みやすく編集

ねえ、おはなしきかせて
原 京子 作
高橋 和枝 絵
(ポプラ社)



ゆかは、お話を読んでもらうのが大好きです。でも、弟が生まれて忙しいママで、最近ちっとも読んでくれません。ある日、ひとりで森に行き本を読んでいると...

天人女房
稲田 和子 再話
太田 大八 絵
(童話館出版)



川で水浴びをしていた天人に一目ぼれをした牛飼いは、そばがあった羽衣をおもわず自分がかごに入れてしまいました。そのため、天に帰れなくなった天人は...

図書館で就職支援!
中央図書館では、市民生活の課題解決を目指して、「就職支援コーナー」など、4つの課題対応型図書コーナーを設置しています。



就職支援コーナー
就職に役立つ図書が満載です。

今般これに関連し、「ハローワーク川内」の協力を得て、次の講座を開催します。就職を考えている方は、ぜひ、参加ください。

図書館教養講座 「就職を考える」

【時】10月26日(金)14時~16時
【所】中央図書館3階 研修室
【講師】ハローワーク川内所長 平田正知氏
【内容】最近の求人、就職状況など就職に役立つ資格は就職試験、面接の受け方
【対象】一般市民



例)文字の大きさ
※大活字本は、原本の内容は変えずに、文字の大きさ、行間などを調整し、大きな活字で組み直した図書です。

大活字本をご存じですか
高齢の方などで、図書館の小説などの一般的な本は、活字が小さく読みにくいと感じられる方がいらつしやるのではないのでしょうか。
そこで、市立図書館では、こういった方にも読書に親しんでいただくため、大きな活字で読みやすい「大活字本」を購入しています。
現在、中央図書館2階の「大活字本コーナー」には、現代小説や時代小説エッセイなど約600冊がそろっていますので、ぜひ、ご利用ください。

そこが知りたい! 歴史散策シリーズ

第4回

鳥追の杜

知っているようで知らない薩摩川内市に点在する文化財をクローズアップ!!



川内駅西口「鳥追舟」の像



鳥追の杜(左側が聖観音像)



日暮岡遠景



母合橋(母親の像)



母合橋(子どもたちの像)



母合橋欄干

川内駅西口に能「鳥追舟」の像があります。さらにここから北西約150mに「鳥追の杜」があります。能「鳥追舟」は「日暮長者伝説」をもとに書かれているといわれています。それぞれの内容は「三国名勝図会」によると次のとおりです。

昔、「鳥追舟」の左近尉に留守を任せて上京した。訴訟は長期にわたり、その間左近尉は日暮殿の妻の方と子どもの花若に鳥追舟を造らせ厳しい鳥追をさせた。帰ってきた日暮殿は左近尉に怒り、これを斬ろうとしたが、北の方がこれを止めた。のちに花若が家を継ぎその子孫は栄えた。

「日暮長者伝説」昔、日暮岡(現在の川内小学校の裏山)に長者が住んでいて、宮里村の女性と結婚し男女2人の子をもうけた。長者は後に離縁して後妻を迎えた。後妻は先妻の子に厳しくあたった。そして、鳥追舟を造らせて鳥追をさせた。子らは母逢川(現在の隈之城川)を挟んで、時折、人目を忍んで生母と再会していたが、ついに労働に耐えかね川に身を投げた。村人たちは2人を埋葬し、そこにタブノキを植えた。後にそれが

今回紹介した史跡位置図



大きくなり「鳥追の杜」と呼ばれるようになった。その後、木は切り倒され、そこに聖観音像が建てられた。

さて、両方とも似た内容ですが、細かい部分に違いがあります。「鳥追舟」は室町時代の成立とされていますが、その過程で伝説にならなかの脚色がなされたのかもしれない。

「鳥追の杜」ゆかりの地を巡って往古の出来事に想いを馳せてみてはいかがでしょう。

今回は「長崎阿弥陀如来坐像1軀両脇侍像2軀」を紹介します。

- ※1 日本芸能の一つで歌舞劇のこと
- ※2 江戸後期に薩摩藩が記した書物
- ※3 作物を荒らす鳥を追いかつこと
- ※4 流合がなまったものと考えられる

■おわびと訂正
第3回「久見崎軍港・船大工榑木家関係資料」の記事中に誤りがありましたので、おわびして訂正します。

訂正前 対岸の水引郷屋原現(湯島町)
訂正後 対岸の水引郷屋原現(港町)

【問合せ】=教育委員会文化課 ☎(23)5111(内線5231)

毎月23日は 子どもと一緒に読書の日

一 問合せ先	
中央図書館	☎(22)3542
樋脇分館	☎(38)0009
入来分館	☎(44)3111
東郷分館	☎(42)0053
祁答院分館	☎(21)8755
里分館	☎(3)2958
上甌分館	☎(2)0001
下甌分館	☎(7)0311
鹿島分館	☎(4)2211

わくわく図書館「秋」開催
【時】10月27日(土)13時30分
【所】中央図書館
【内容】読み聞かせ・工作 他
【参加料】無料(申込不要)

移動図書館車の巡回場所募集
中央図書館では、移動図書館車の来年度の新たな巡回場所(ステーション)を募集します。
※今年度の巡回コースは、中央図書館ホームページに掲載しています。
【事業内容】移動図書館車による本の貸し出し(毎月1回巡回)
【巡回場所】一般の方が利用でき、移動図書館車(マイクロスバス)が駐車可能な場所
【申込対象団体】地区コミュニティ協議会・自治会・幼稚園・保育園・福祉施設 他
【申込方法】直接または電話
【申込締切】11月9日(金)
【申込・問合せ】中央図書館 ☎(22)3542

